

危険	IKB1 L4	「〇〇な行動」とは、例えば、お酒を飲んで運転することです。
		「〇〇な場所」とは、例えば、冬の山、人のいない暗い道などです。
		対になる言葉は、「安全」です。
		一つ目の漢字の訓読みは、「あぶない」です。
		よ読みは、「きけん」です。
幸福	IKB1 L4	「〇〇な家庭」とは、家族が仲良く、楽しい様子の家庭のことです。
		対になる言葉は、「不幸」です。
		同じ意味のカタカナの言葉は、「ハッピー」です。
		一つ目の漢字の訓読みは、「しあわせ」です。
		よ読みは、「こうふく」です。
正確	IKB1 L4	「時間に〇〇な人」とは、いつも約束した時間に来る人のことです。
		一つ目の漢字の訓読みは、「ただしい」です。
		ふたつ目の漢字の訓読みは、「たしか」です。
		対になる言葉は、「不正確」です。
		よ読みは、「せいかく」です。
異常	IKB1 L4	似た意味の言葉は、「おかしい」「変」です。
		一つ目の漢字の訓読みは、「ことなる」です。
		ふたつ目の漢字の訓読みは、「つねに」です。
		対になる言葉は、「正常」です。
		よ読みは、「いじょう」です。
柔軟	IKB1 L4	「〇〇に行く」とは、状況に合わせて、うまく行うことです。
		一つ目の漢字の訓読みは、「やわらかい」です。
		ふたつ目の漢字の訓読みは、「やわらかい」です。
		対になる言葉は、「強硬」です。
		よ読みは、「じゅうなん」です。
急激	IKB1 L4	「〇〇に変化する」とは、短い間に大きく変化することです。
		対になる言葉は、「徐々に」です。
		一つ目の漢字の訓読みは、「いそぐ」です。
		ふたつ目の漢字の訓読みは、「はげしい」です。
		よ読みは、「きゅうげき」です。

強硬	IKB1 L4	「〇〇に ^{ほんたい} 反対する」とは、 ^{ほか いけん} 他の意見をきかないで、 ^{つよ} 強く ^{ほんたい} 反対することです。
		^{ついで} 対になる ^{ことば} 言葉は、「 ^{じゅうなん} 柔軟」です。
		^{ひと} 一つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} つよい」です。
		^{ふた} 二つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} かたい」です。
		^よ 読みは、「 ^{くんよ} きょうこう」です。
幸運	IKB1 L4	「〇〇な ^{ひと} 人」とは、 ^{たと} 例えば、 ^{たから} 宝くじで ^{おくえん} 3億円 ^あ 当たった ^{ひと} 人のこと
		^{おな} 同じ ^い 意味の ^{ことば} カタカナの ^{ことば} 言葉は、「 ^{くんよ} ラッキー」です。
		^{ひと} 一つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} しあわせ」です。
		^{ふた} 二つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} はこぶ」です。
		^よ 読みは、「 ^{くんよ} こううん」です。
熱心	IKB1 L4	「〇〇に ^{れんしゅう} 練習する」とは、 ^{いっしょうけんめい} まじめに、 ^{れんしゅう} 一生懸命に ^{くんよ} 練習すること
		「〇〇な ^{せんせい} 先生」とは、 ^{いっしょうけんめい} 一生懸命に ^{きょういく} 教育を ^{おこな} 行う ^{せんせい} 先生のこと
		^{ひと} 一つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} あつい」です。
		^{ふた} 二つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} こころ」です。
		^よ 読みは、「 ^{くんよ} ねっしん」です。
豊富	IKB1 L4	「 ^{ちしき} 知識が〇〇」とは、 ^{ちしき} 知識が ^{くんよ} たくさんあること
		「 ^{しげん} 資源が〇〇」とは、 ^{せきゆ} 石油、 ^{みず} 水などの ^{しげん} 資源が ^{おほ} 多いこと
		^{ひと} 一つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} ゆたか」です。
		^{ふた} 二つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} とみ」、「 ^{くんよ} とむ」です。
		^よ 読みは、「 ^{くんよ} ほうふ」です。
貴重	IKB1 L4	「〇〇な ^{けいけん} 経験」とは、 ^{ふだん} 普段できない、 ^{けいけん} すばらしい ^{くんよ} 経験のこと
		「〇〇 ^{ひん} 品」とは、 ^{たと} 例えば、 ^{さいふ} 財布や ^{ゆびわ} 指輪や ^{くんよ} スマートフォンのこと
		^に 似た ^い 意味の ^{ことば} 言葉は、「 ^{たいせつ} 大切」です。
		^{ふた} 二つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} おもい」です。
		^よ 読みは、「 ^{くんよ} きちょう」です。
快適	IKB1 L4	「〇〇な ^{へや} 部屋」とは、 ^{せいかつ} 生活しやすく、 ^{くんよ} ずっといたい ^{へや} 部屋のこと
		「〇〇な ^{おんど} 温度」とは、 ^{きもち} 気持ちがよく、 ^{くんよ} ちょうどいい ^{おんど} 温度のこと
		^{ついで} 対になる ^{ことば} 言葉は、「 ^{ふかい} 不快」です。
		^{ひと} 一つの ^め 漢字の ^{かんじ} 訓読みは、「 ^{くんよ} こころよい」です。
		^よ 読みは、「 ^{くんよ} かいてき」です。